

お知らせ

休日・夜間の
小児救急医療の負担が急増！

近年、湖北地域では、夜間や休日に病院で救急受診される患者さんが急増しています。

本来、救急病院は、救急患者さんのためのもので、休日や夜間などに発症した病気やケガ、または急激に病気の症状が悪化した場合にご利用いただくものです。最近では、「子どもが転んだ」「頭痛がする」といったコンピニ感覚で病院を利用される患者さんが多く、小児科医に過重な負担がかかっており、小児救急医療体制を維持していくのも非常に困難な現状になっています。本来救急医療を必要とされている患者さんが適切な治療を受けられるように、適正な利用をお願いします。

5月10日(土)からの
休日・平日夜間の小児救急診療当番表

■長浜赤十字病院(☎2111)

曜 日	日 月	火	水	木	金	土
昼 間	◎	通 常 診 療				▽
夜 間	◎	△	◎	△	◎	◎

■市立長浜病院(☎2300)

曜 日	日 月	火	水	木	金	土
昼 間	▽	通 常 診 療				◎
夜 間	□	◎	□	◎	□	◎

- 表の見かた -

◎：当番日
当番病院小児科医が、8時30分から当直診療をします。
※平日(月～金)が祝日等になるときは、昼間も当番病院が担当します。

■当番日以外も、次の時間で小児科医が待機し診療をします。
▽：8時30分～12時
△：17時10分～21時
□：17時15分～21時

※①小児緊急電話相談

短縮ダイヤル#8000または
☎077-524-7856
【相談日時】土・日・祝日および年末年始18時～23時

※②滋賀県救急医療情報ネット

<http://www.shiga.qq-net.jp/>
365日24時間音声案内☎3799

携帯電話からも
利用できます。



お問合せは、健康推進課(☎779)へ。

身近に「かかりつけ医」を持ちましょう。かかりつけ医とは、日ごろから家族全体の健康と病気について適切な指示をしてくれる身近にいるお医者さんのことです。何度か診察を受けることで、子どもさんの体質などを把握し、病気の治療や薬の処方だけでなく、予防接種や育児についての相談もすることができま。

いざというときに
困らないために

急な病気やケガで
困ったときは

休日の夜間に、子どもさんのケガや急病で、病院にいった方がよいか判断に迷われたときは、緊急相談電話※①にご連絡ください。小児科医師が対処の仕方についてアドバイスします。その他、今、受診できる医療機関をインターネット※②を使って探したり、24時間対応の音声案内サービスがありますのでご利用ください。

お元気ですか

助産師外来をはじめました
－妊婦健診から出産までをトータルサポート－

市立長浜病院では、みなさまが、「お産・子育て」といった人生の新たなスタートを安心して切っていただくためには、安定した妊娠生活を送られ、その中で正しい知識と自分の体のケアについて学んでいただくことが大切だと考えています。

そこで、4月8日から、産婦人科医師と助産師が協力して妊婦健診をする、助産師外来を開始しました。助産師が、妊婦健診から出産、その後の育児相談まで継続してきめ細かくサポートすることで、妊婦さんと十分なコミュニケーションをとり、お産などに対する不安を少しでもやわらげ、安心して妊娠生活を過ごしていただけるように取り組みます。

助産師外来による妊婦健診とは？

妊娠21週までは、医師による妊婦健診を行い、妊娠22週以降は、妊娠経過に異常がなければ助産師による妊婦健診となります。

その場合も妊娠28週・36週・38週・40週は、医師の診察を受けていただき、その際には、超音波エコーによる胎児の発育状況・採血などの検査を実施します。検査の結果で異常が確認された場合は、医師の妊婦健診に移行する場合があります。

助産師による妊婦健診時は、必要な妊婦検査(体重測定・血圧測定・検尿・子宮底・腹囲測定・児心音測定など)に加えて、妊娠週数にあわせた生活と体のケアの方法を説明させていただいています。



私たち助産師は、みなさんの考えに合った、より良いお産や子育てをしていただけるよう一緒に歩んでいきたいと思っています。ご家族そろってお越しください。お待ちしております。

助産師外来

【開設日】毎週火曜日・金曜日

【時 間】13時30分から16時まで

【ところ】産婦人科外来：助産師外来コーナー
※完全予約制で1回30分程度の診察時間となります。(妊婦健診料は2500円です。)

お問合せは、4階東病棟(☎2300代)へ。

の部分で脳に血液を送る内頸動脈と、顔に血液を送る外頸動脈にわかれます。この頸動脈の分岐部は、全身の血管の中で動脈硬化が最も進みやすい部位の一つです。これが詰まると、脳に血液がいなくなり、恐ろしい脳梗塞を引き起こし、最悪の場合亡くなることがあります。動脈硬化が軽度の場合、生活習慣の見直しやお薬で進行を予防することになりますが、重度の場合、脳梗塞の危険が高く、病変そのものへの手術的治療が必要となります。

半身麻痺や言語障害、感覚障害、めまいなどの一時的な脳梗塞前駆症状があった方はもちろん、無症状でも、検診などで中等度以上の頸動脈の動脈硬化を指摘された方は、是非一度、神経内科への受診をお勧めします。

当施設では、頸動脈エコー、MRI、最新のMDC T、DSA装置を駆使し、血管内治療(カテーテルを用いて血管の中から行う治療)をはじめとした先端医療に取り組んでおります。

「頸動脈のお話」



市立長浜病院
神経内科

柴田 益成 先生

皆様の中には、血圧、コレステロール値などが高くクリニックでうけた超音波検査で、「頸動脈が狭くなっている」といわれた方はおられますか？実は私の友人にも「最近メタボぎみで、頸動脈エコー検査をうけてみたら、動脈硬化の卵があるといわれた」というものがありました。

頸動脈は、のどの横の左右にある動脈で、あこ